

【問 5－1】JCM で農業分野のプロジェクトを実施しクレジットを創出することについて、以下の①～④から、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- ① 関心があり、実際にプロジェクト組成に向け検討を進めている
- ② 関心はあるが、特に具体的な検討は行っていない
- ③ 関心はない
- ④ JCM を知らない

次の問 5－2 は、問 5－1 で①または②と回答した方にお聞きます。

【問 5－2】JCM で農業分野のプロジェクトを実施する場合、プロジェクトから創出されたクレジットを獲得・活用していきたいと考えていますか。以下の①～③から、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- ① JCM クレジットを獲得し活用していきたい
- ② 資金的なインセンティブがあれば、特にクレジットの獲得・活用は必要ない
- ③ その他（ ）

【問 6－1】JCM で農業分野のプロジェクトを実施する場合、活用可能と思われる貴社の技術や知見がありましたら、あてはまるものすべてに○をつけてください。①を選択した場合は、具体的な資材の内容（えさ、バイオ炭など）を記入してください。

- ① GHG 排出削減に寄与する資材の導入
（資材の内容： ）
- ② GHG 排出削減に寄与する営農支援
- ③ 農業分野の GHG 排出削減量の算定
- ④ プロジェクト実施にかかるコンサルティング
- ⑤ プロジェクト実施にかかる資金提供
- ⑥ その他（ ）

☐ 活用可能な技術・知見はない

次の問6－2は、問6－1で①～⑥に○をつけた方にお聞きます。

【問6－2】JCMで農業分野のプロジェクトを実施する場合、どのようなプロジェクトタイプの事業を実施する可能性が高いか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 水田におけるメタン削減
- ② 家畜の飼料管理によるGHG削減
- ③ 家畜の排せつ物管理によるGHG削減
- ④ 施肥の管理によるN₂O削減
- ⑤ バイオ炭の施用によるCO₂貯留
- ⑥ その他（

【問7】JCMの農業分野のプロジェクトへの参画に向け、考えられる課題について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① GHG削減量の計算方法がよく分からない
- ② JCMの方法論承認やプロジェクト申請の手続きに関する知見がない
- ③ 現地のパートナーが見つからない
- ④ プロジェクトにかかる資金の確保ができない
- ⑤ パートナー国との交渉窓口が分からない
- ⑥ その他（

【問8】JCMの農業分野のプロジェクトへの参画に向け、行政に求める支援について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① GHG削減量の方法論策定やJCMの手続きに関するコンサルティング支援
- ② 現地のパートナー企業の紹介
- ③ プロジェクト実施にかかる資金の支援
- ④ JCMの仕組みやプロジェクト実施に係るポイントを説明するセミナーの開催
- ⑤ その他（

質問は以上です。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。